

口蹄疫（こうていえき）侵入防止措置へのご協力をお願い

高知大学農学部長
川合 研兒

附属暖地フィールドサイエンス
教育研究センター長
尾形 凡生

現在、宮崎県で口蹄疫が発生しており、非常に深刻な事態となっています。

高知大学農学部では、土佐褐毛和種（土佐あかうし）70頭余を飼育していますが、病疫侵入経路となり得る高知龍馬空港と隣接していることもあり、その予防措置の強化に努めているところです。

口蹄疫は、ウイルス病で感染力がきわめて強く、ひとたび侵入を許すと地域の畜産業全体が甚大な被害を蒙ります。

現在、本センター南国フィールド（旧・附属農場）では全域を部外者立ち入り禁止とし、日常業務等での立ち入り者および車両への薬剤消毒を行っております。

制限区域への立ち入り禁止を厳守し、靴や車両タイヤの消毒を励行してください。消毒用機器や資材をキャンパス各所に設置していますが、それら資材には、目や口に入ったり皮膚に付着した場合危険なものもありますので、通行の際には注意してください。

事態終息までの間、大変ご迷惑をおかけいたしますが、ぜひとも事情をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。